

平成 25 年度の決算の内容

昨年度の
お金の
使われ方を
見てみよう



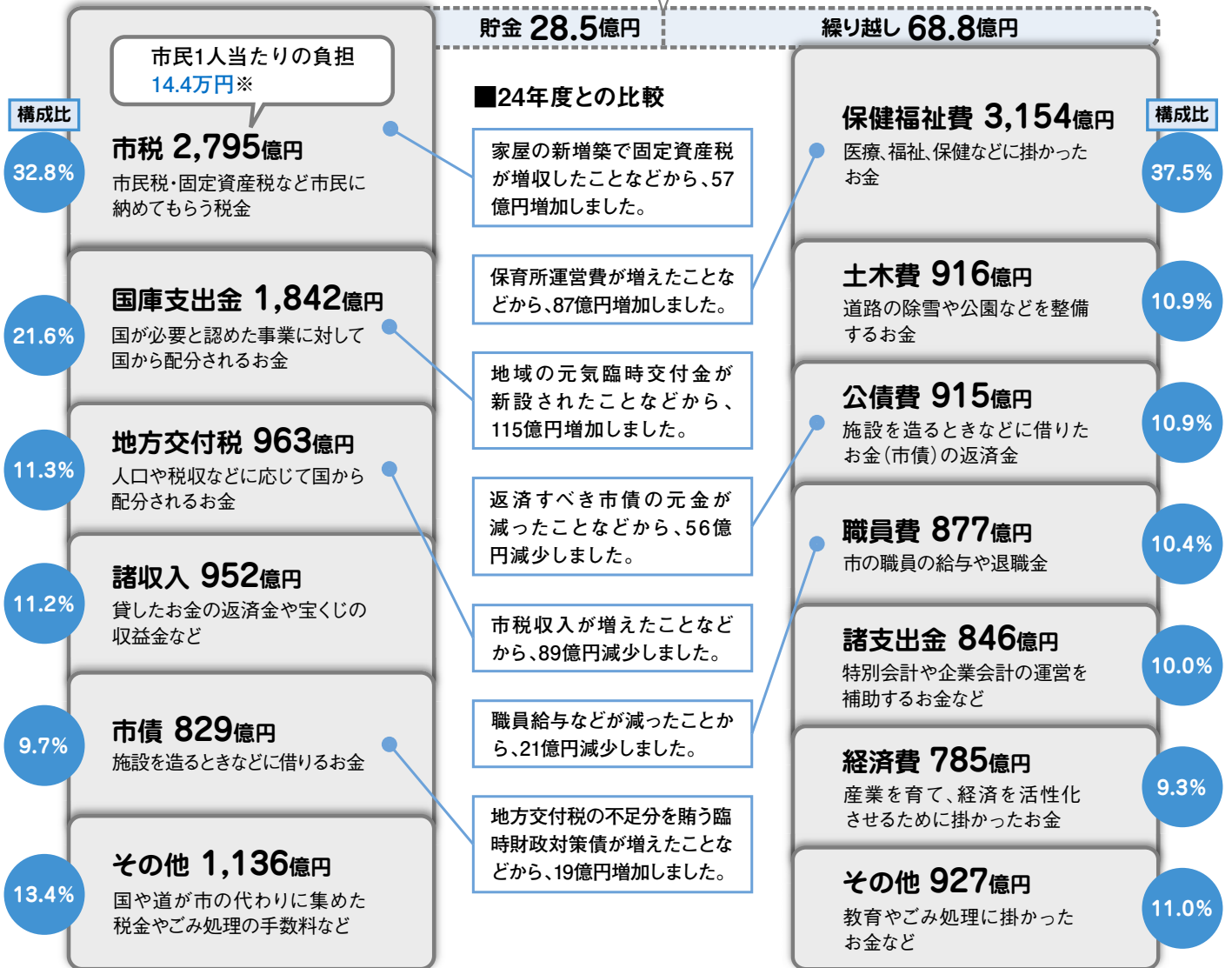
一般会計

一般会計とは福祉や教育など、市の基本的な事業の会計。歳入で市債などが予算額を下回ったものの、歳出をできる限り節約したことから、97.3億円の黒字になりました。

歳入総額 8,517億円
前年度比75億円増(0.9%増)

歳入から歳出を引いた97.3億円のうち、68.8億円を26年度に繰り越し28.5億円を貯金しました。

歳出総額 8,420億円
前年度比49億円増(0.6%増)
市民1人当たりには掛かったサービスの額**43.5万円**※



※26年4月1日現在の人口(国勢調査ベース)を基に算出

特別会計

一般会計とは別に経理を行う8つの特別会計。いずれの会計でも赤字はありませんでした。



区分	土地区画整理	駐車場	母子寡婦福祉資金貸付	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	基金	公債
歳入	36.1億円	4.3億円	2.6億円	2,071.1億円	218.2億円	1,146.9億円	17.5億円	4,131.1億円
歳出	36.1億円	3.5億円	1.5億円	2,054.3億円	210.8億円	1,144.1億円	17.2億円	4,131.1億円
差し引き	0円	0.8億円	1.1億円	16.8億円	7.4億円	2.8億円	0.3億円	0円